

MFC NEWS

医療法人社団 尊和会 Musashifujisawa Central Clinic



武蔵藤沢セントラルクリニック
糖尿病・甲状腺・内分泌
Tel:04-2901-8155
http://mfc-clinic.jp



この度は少し発刊が遅れましたが、2019年末のイタリア旅行のご報告です。皆様から「イタリアどうだった？」というお声かけを頂きながら、報告が遅れ申し訳ありませんでした。

院長 和田誠基

VIVA ITALIA!! イタリア旅行記

あれは2019年6、7月頃でしたでしょうか。日経新聞を見ていると阪急交通トラピックスからイタリアへの旅という広告が。10月には娘も結婚し妻と2人となりますので、気分転換に海外も良いかと考えました。12月23日に成田を発ち、30日に帰国というスケジュールでの旅ができそうでした。

私は団体旅行は経験が少なく、国内で黒部ダム・ツアーに最近参加しましたが、海外ツアーは初めてです。スケジュールが全て決まっているからほとんど準備せずに、「ローマの休日」と「YouTube」映像を見て、23日朝に成田空港へと向かいました(皆様方には早い冬休みでご迷惑をおかけしました)。利用した飛行機はヨーロッパ各都市への中継機として躍進中のフィンエアー。ヘルシンキで乗り換えミラノへ入り、帰りはローマからヘルシンキ、成田という行程です。成田から16時間をかけて最終的にミラノ空港そばの宿泊地に着いたのは現地時間の20時でした。



ローマ：スペイン広場



ローマ：トレビの泉

2日目 ミラノ・ベネチア

翌日2日目は朝8時からバスでミラノ市内観光(ドゥオーモ、ガレリアなど)、その後ツアー参加者でミラノ風カツレツを食べました。2時間の自由行動の後には専用バスで約300km東へ移動しベネチアへ。ホテルに着いたら夕食です。まだミラノ旅してないよ。これが日本の海外ツアー?と思いました。移動して写真を撮り、また移動して…。移動と集団で食事、写真…?

ドゥオーモでの2人自撮り ▶



阪急交通社 観光ガイド ▲
イタリアの見どころ満載!

ベネチア・フィレンツェ 3日目

3日目は、バスと渡し船を乗り継いでベネチア中心部のサン・マルコ寺院へ。話題になっていたようにサン・マルコ広場は大潮で、水に浸かっておりました。ビニール長靴を買い、束の間の散策で道に迷いました。パスタランチとビールを楽しみ、次はフィレンツェへ(またまた260kmのバス旅行です)。ようやく着いたミケランジェロ広場から、夜のフィレンツェ市街を眺め、皆で夕食を食べた後にホテルに宿泊です。車窓からの眺めも楽しいですが…。前の座席ではお年を召した方がしきりにビデオ撮影(スイッチの音が耳障り)、顔つきは石原元都知事似!!



▲ 大潮で水没した
サン・マルコ広場

潮が引いた
サン・マルコ広場 ▶



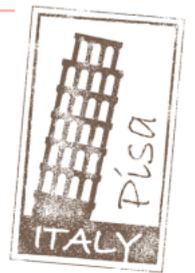
つづきは裏面に



◀ ヴェッキオ宮殿

フィレンツェ 4日目

4日目はフィレンツェのヴェッキオ宮殿、ヴェッキオ橋を見て、ウフィツィ美術館を見学（何を写っているかわかりませんよね、異国の建物名称です。気になったら観光ガイドを参照して）、午後はフリーで事務長の希望をかなえてジョットの鐘楼に登り、中世にこの高さを建造した技術に感嘆しましたが、疲れて息が上がりました。



5日目 ピエンツァ・ローマ

5日目は、日本人が好きなトータル300kmのバス移動です。フィレンツェからローマを目指し、途中イタリアの小さな町ピエンツァに立ち寄りしました。移動中にバスの調子が悪くなり、たびたびの停止も。無事に到着できるかハラハラドキドキ。どうにかローマに到着し、ホテルに案内されると部屋には便座が……ない！イタリアでは便座がない家庭が普通で、男性も女性も立って排便するのもか？と熱い議論を戦わせました。取りあえずクレームを出し、添乗員さんが交渉し別部屋に。その後、ヴァチカンのサンピエトロ寺院に感動し、夜のスペイン広場、トレビの泉を観光しました。



▲ イタリアの小さな町ピエンツァ

ローマ 6日目



コロッセオと凱旋門 ▶



6日目はようやくローマ市中心部で「自由行動」です。サンタンジェロ城を横目に見ながら、テヴェレ川を渡り、ナヴォーナ広場から、パンテオン、フォロ・ロマーノを経由してコロッセオという遺跡ツアー。さらに近代的テルミニ駅を見渡し、ローマの休日の舞台となったバルベリーニ宮殿、夕刻はピンチョの丘より市街を望みながらホテルに戻りました。夜はピザです。

最終日 ローマ～成田

最終日の7日目はローマ空港からヘルシンキを経由し、8日目朝に成田に。

イタリア、ヴァチカンなど美しい建物と彫刻、芸術でキリスト教文化を感じました。しかし、バス移動が多く団体行動は息苦しいと感じ、旅の実感は…観光名所巡りの1週間でした。



思い出の横須賀へ

元自衛官という経験をもつ看護師の野木さん。見た目からは想像もできませんが、過酷な訓練を積んできたハードな過去を持っています。そんな彼女に、防衛大学の学生時代に体験した心温まるエピソードをひとつ教えてもらいました。(林)



卒業式の後、研究室にて

先日、初めて息子2人を連れて、神奈川県横須賀市にある防衛大学の同期会に行ってきました。学友と再会し、懐かしい日々がよみがえりました。

これは私が2年生の頃の、陸上自衛隊行進訓練での話です。重い装備や武器を背負い、夜間に40km徒歩で移動する訓練でした。夕方に始まり、しばらくすると地元の後援会の方が沿道に応援に来てくれていました。夜通し歩くと、暗くて草むらに落ちそうになったり、だんだん靴擦れが気になったり…男子学生の影の間に、私の影は荷物が動いているようにも見えました。

明け方5時頃、昨日応援に来て下さった方たちが、また旗を振って待っていてくれました。何時に起きて来てくれたのだろうと思うと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。その後は雨中の山道でしたが、声援に背中を押して頂き、完歩する事が出来ました。応援に勇気をもらった体験でした。

(看護師：野木)

臨時休診のお知らせ

- 3月
 - 8日(日)
 - 21日(土)・22日(日)
 - 24日(火)・25日(水)

- 4月
 - 19日(日)
- ※月曜日・祝日は休診です。